

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-101300

(43)Date of publication of application : 13.04.2001

(51)Int.CI.

G06F 17/60
H04B 7/26
H04Q 7/38
H04M 1/00
H04M 11/00
// G09C 1/00

(21)Application number : 11-281765

(71)Applicant : MULTI JOHO SYSTEM KK

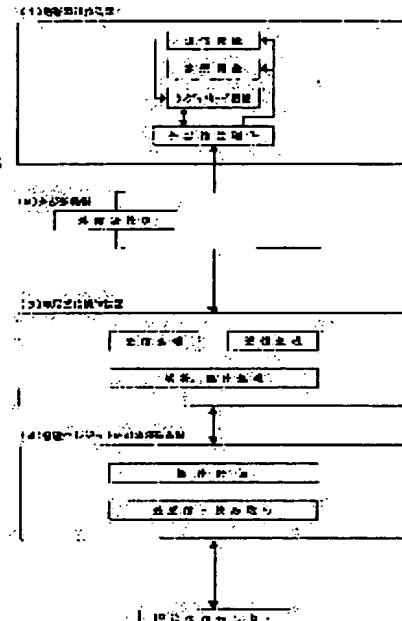
(22)Date of filing : 01.10.1999

(72)Inventor : TAKAKURA MUNENARI

(54) PORTABLE COMMUNICATION EQUIPMENT HAVING CREDIT CARD FUNCTION**(57)Abstract:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide credit authentication settling method and device which are performed by portable communication equipment such as a portable telephone and a PHS.

SOLUTION: The portable communication equipment is made a device provided with use that is the same as that of a credit card by adding a credit card function other than a communication function. The device is connected to such as a credit authentication settlement terminal machine including a dedicated receiving medium device, and credit information is analyzed and accumulated and then transmitted to the authentication settlement terminal machine, etc., to perform settlement. In a medium that does not have the authentication settlement terminal machine, etc., the communication function of the portable communication equipment is automatically operated by a transmission function instruction of the dedicated receiving medium device to be connected to a center capable of performing credit authentication settlement, etc., and processing is carried out.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-101300

(P2001-101300A)

(43)公開日 平成13年4月13日 (2001.4.13)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコト(参考)
G 06 F 17/60		H 04 M 1/00	R 5 B 0 4 9
H 04 B 7/26		11/00	3 0 2 5 J 1 0 4
H 04 Q 7/38		G 09 C 1/00	6 6 0 B 5 K 0 2 7
H 04 M 1/00		G 06 F 15/21	3 3 0 5 K 0 6 7
11/00	3 0 2		3 4 0 Z 5 K 1 0 1

審査請求 未請求 請求項の数 5 OL (全 7 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願平11-281765

(22)出願日 平成11年10月1日 (1999.10.1.)

(71)出願人 399102507

マルチ情報システム株式会社

福岡県福岡市中央区渡辺通1丁目11番11号

HKビル3階

(72)発明者 高椋 宗就

福岡県中央区渡辺通1丁目11番11号HKビ

ル3階マルチ情報システム株式会社内

Fターム(参考) 5B049 BB11 BB46 CC05 CC39 DD04

FF04 GG03 GG06 GG07

5J104 PA02 PA10

5K027 AA11 BB01 HH26 KK07

5K067 BB04 BB08

5K101 KK15 LL12 MM07 NN05 NN18

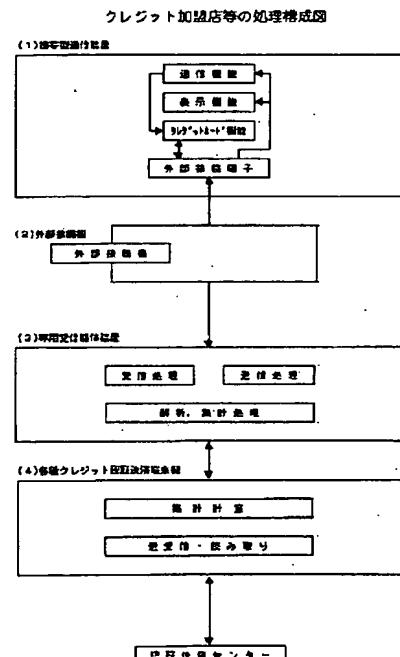
NN22

(54)【発明の名称】 クレジットカード機能付き携帯型通信装置

(57)【要約】

【課題】 携帯電話やP H S 等の携帯型通信装置で行なうクレジット認証決済方法及び装置運用。

【解決手段】 携帯型通信装置に通信機能とは別にクレジットカード機能を付加し、クレジットカードと同一な用途を持つ装置にする。この装置を専用受信媒体装置を組込んだクレジット認証決済端末機等と接続し、クレジット情報を解析集計して認証決済端末機等に伝達を行ない精算を実行する。認証決済端末機等が無い媒体に対しては、専用受信媒体装置の送信機能命令により、携帯型通信装置の通信機能を自動操作し、クレジット認証決済を行なえるセンター等に接続し処理を実行する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】携帯電話やP H S 等の携帯型通信装置本体にクレジット情報を読みませ、通信機能とは別にクレジットカードと同じ機能を付加した装置（1）及び処理方式。

【請求項2】携帯型通信装置（1）の外部接続端子等を使用した直接接続、又は外部接続機具（2）の使用による間接接続における接続方式及び外部接続機具（2）。

【請求項3】携帯型通信装置（1）からのクレジット情報等のデータを受信し、解析集計したのち、クレジット認証端末機等にデータを送る専用受信媒体装置（3）及び処理方式。

【請求項4】専用受信媒体装置（3）の情報解析内容により、請求項1記載の装置（1）又は他の通信装置の通信機能を自動実行し、情報データを送信する専用送信媒体装置（3）及び送信方式。

【請求項5】携帯型通信装置（1）内部のクレジット情報の更新、並びにクレジットサービス情報関係の表示等の処理を実行する方式及び方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯型通信装置を使用したクレジット認証決済方法及び装置運用技術に関する。

【0002】

【従来の技術】従来の携帯型通信装置を使用したクレジット認証決済方法及び装置運用技術は、携帯型通信装置の通信機能を必ず利用した通信処理と認証決済処理を複合したクレジット認証決済方法及び装置運用技術である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の技術方法では、携帯型通信装置の通信状態により、通信中における突然の回線切断によるクレジット認証決済処理の中止や通信圏外における装置使用不能状態の発生など、またクレジット認証決済内容情報等の確認ができなかったり、クレジットを認証決済するには、不安要素を感じるなどの問題がある。

【0004】又、クレジットカードにおいては、偽造カードの発生やクレジットカード更新時の配布カード作業におけるコスト高、また顧客不在によるカード配布不能や再配布処理作業等の業務量増加の問題がある。

【0005】本発明は、顧客に対しては従来のクレジットカードの取扱いと変わらず、またクレジット会社のシステム形態及び運用を、なるべく変更せずに移行できるように考慮し、コスト並びに業務量の減少を図ると共に、クレジット認証決済を実行できることを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため

には、携帯型通信装置に通信機能とは別にクレジット情報を持たせたクレジットカード機能を付加し、外部接続端子より直接的に接続を行なうか、専用ケーブル等の外部接続機具による接続によって、専用受信媒体装置にクレジット情報を取り扱えるようにする。

【0007】又、各種自動販売機や無人精算機においては、別途通信媒体がついているものは、上記のクレジット認証決済処理と同様に行ない、通信機能が無い場合は確実に通信可能な場所のみ、携帯型通信装置の通信機能を使用してクレジット認証決済を可能とする。

【0008】クレジットカード更新時の携帯型通信装置内部情報更新処理は、通信機能又は外部接続端子を接続使用して行ない、クレジット認証決済内容の情報表示は、接続中にリアルタイムで行なう。

【0009】クレジット会社のサービス情報等の表示は、通信機能を使用して可能とする。

【0010】

20 【発明の実施の形態】図1において、クレジット加盟店で精算する場合には携帯型通信装置（1）の外部接続端子より直接的に接続するか、間接的に外部接続機具（2）を使用して専用受信媒体装置（3）に接続し、クレジットカード情報（ID番号等）を送信する。

【0011】専用受信媒体装置（3）は、解析、集計処理を行いクレジット認証決済端末機（4）にクレジット情報を送信することにより、認証決済センターにてクレジット決済の審査を行ない、その結果をクレジット認証決済端末機（4）に返信する。

30 【0012】クレジット認証決済端末機（4）は、クレジット認証決済内容情報を専用受信媒体装置（3）へ送信し、外部接続機具（2）または、直接接続にて携帯型通信装置（1）の表示機能へ、クレジット認証決済内容情報をリアルタイムにて表示する。

【0013】

【発明の効果】本発明は、従来の通信機能やクレジットカード認証決済方式を容易に活用できるため、改善費用等が安価にでき早期運用が可能である。又、普及度合によつては通信産業及びクレジット流通産業間の技術進歩を促進させるものであり、専用受信媒体装置の組込みにより各種自動販売機や無人精算機等の運用方法技術に貢献し、将来、携帯通信装置のクレジットカード機能を共有カード機能とするなどの運用形態の改善によりファームバンキングや電子マネー等の電子決済技術の確立を早める効果をもたらす。

【図面の簡単な説明】

【図1】クレジット加盟店等の処理構成図

【図2】有線による無人精算機装置の処理構成図

【図3】無線による無人精算機装置の処理構成図

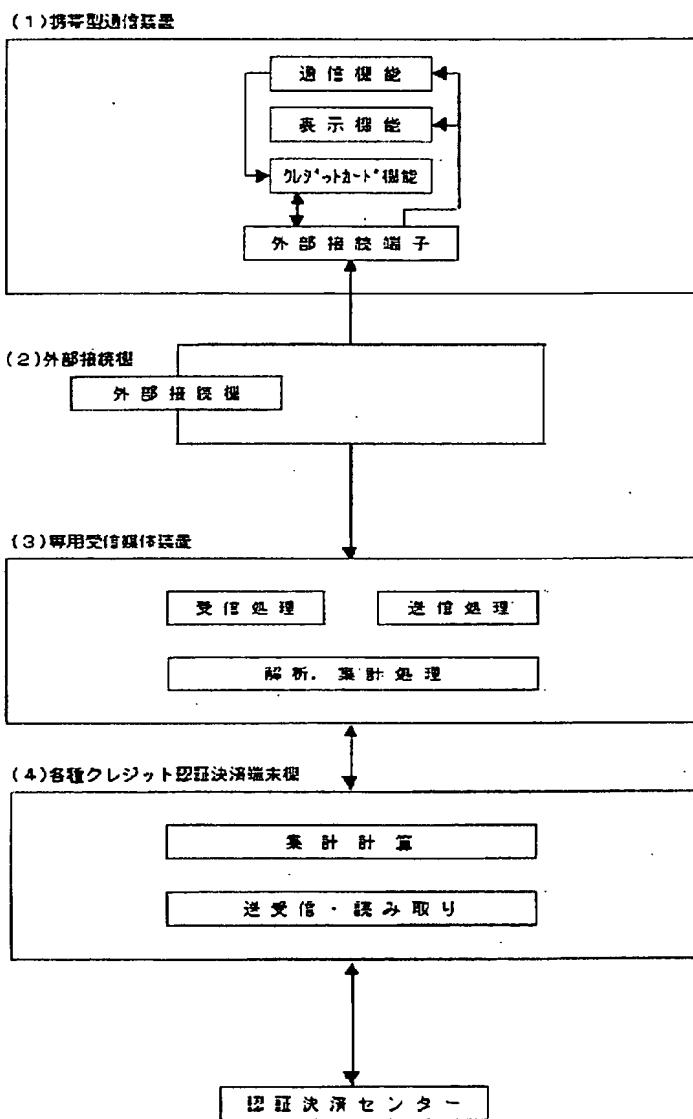
【図4】外観イメージによる各装置接続例

【図5】クレジットカード更新処理及び配布方式
【符号の説明】
携帯型通信装置

* 外部接続機具
専用受信媒体装置
* 各種クレジット認証決済端末機

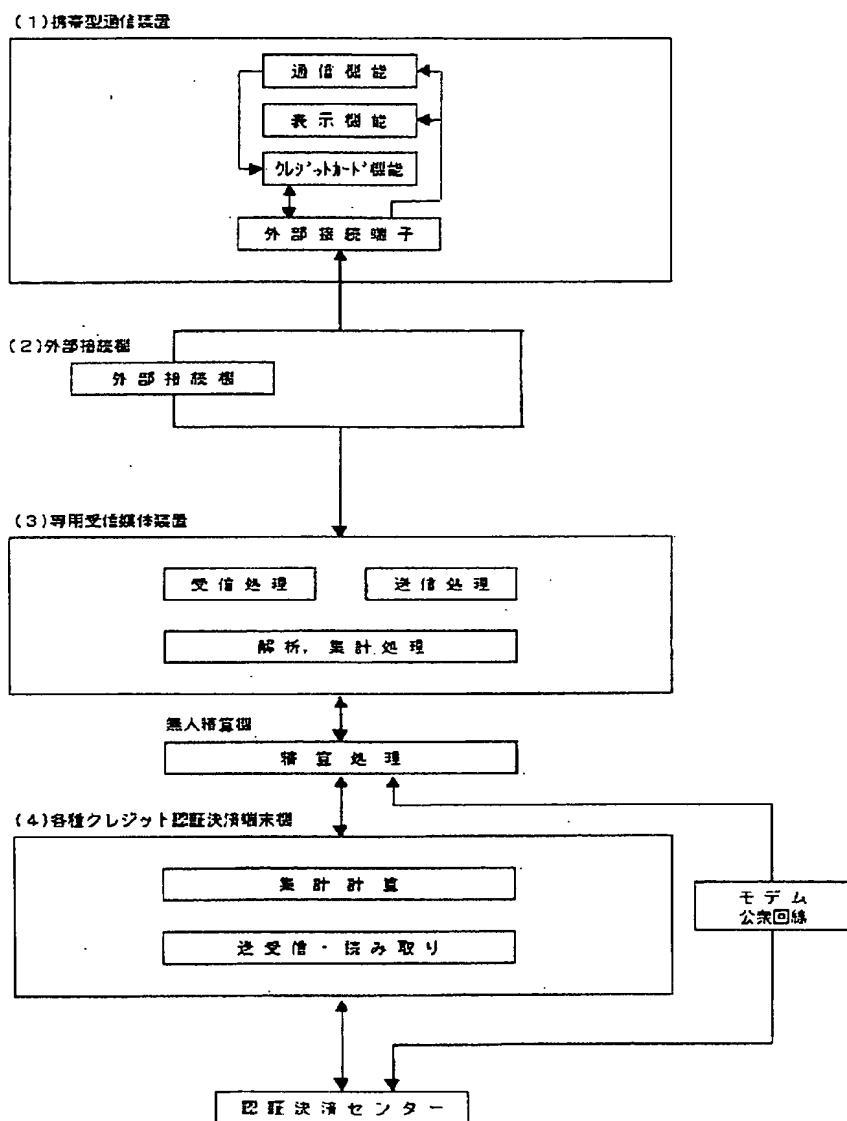
【図1】

クレジット加盟店等の処理構成図



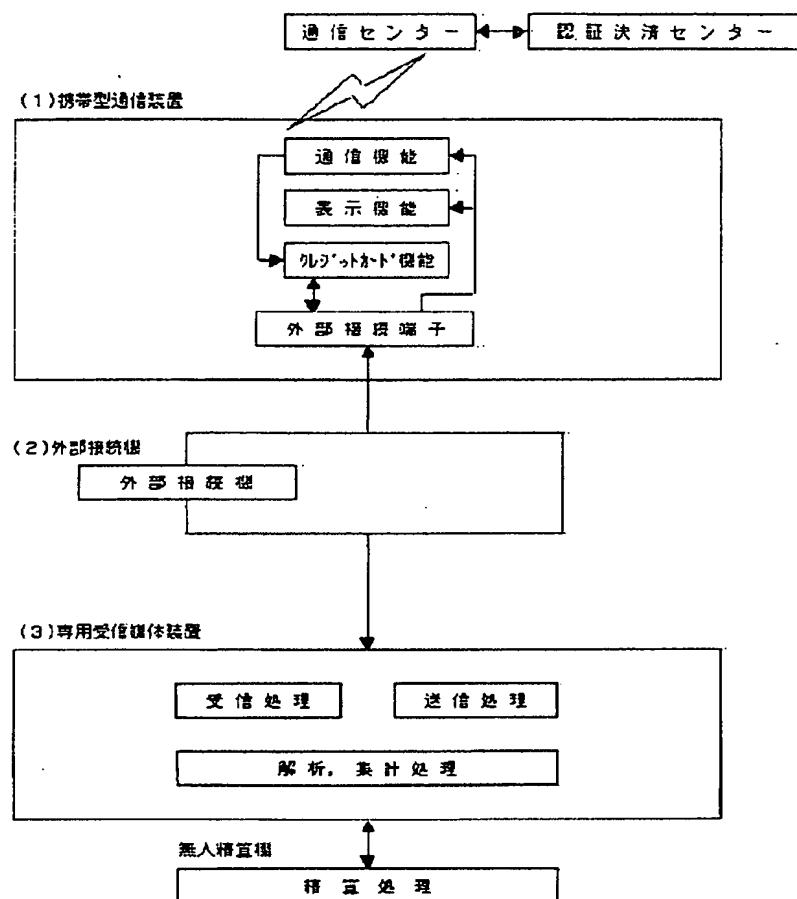
【図2】

有線による無人精算機装置の処理構成図

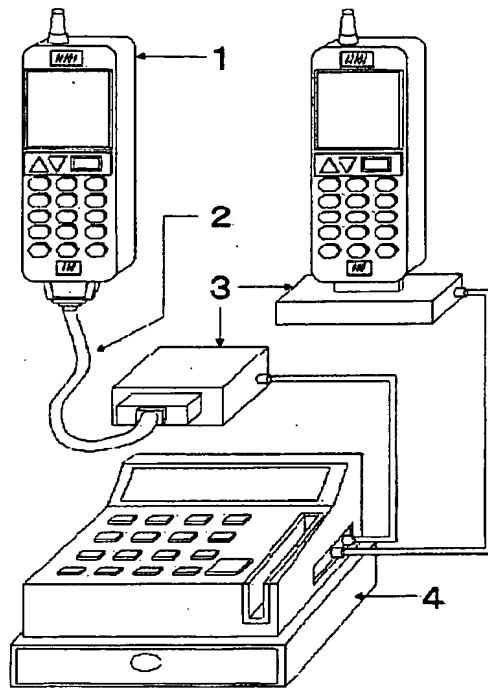


【図3】

無線による無人精算機装置の処理構成図

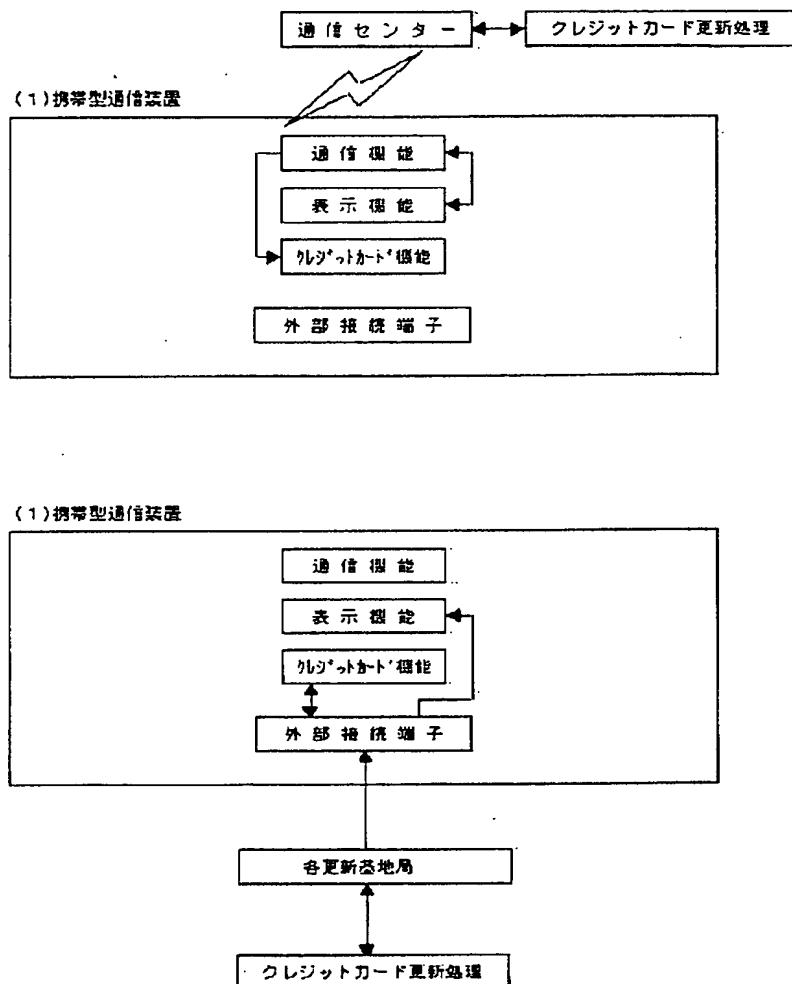


【図4】



【図5】

クレジットカード更新処理及び配布方式



フロントページの続き

(51)Int.Cl.
// G 09 C 1/00識別記号
660F I
H 04 B 7/26テーマコード(参考)
M
109H